

# 植菌機設計資料

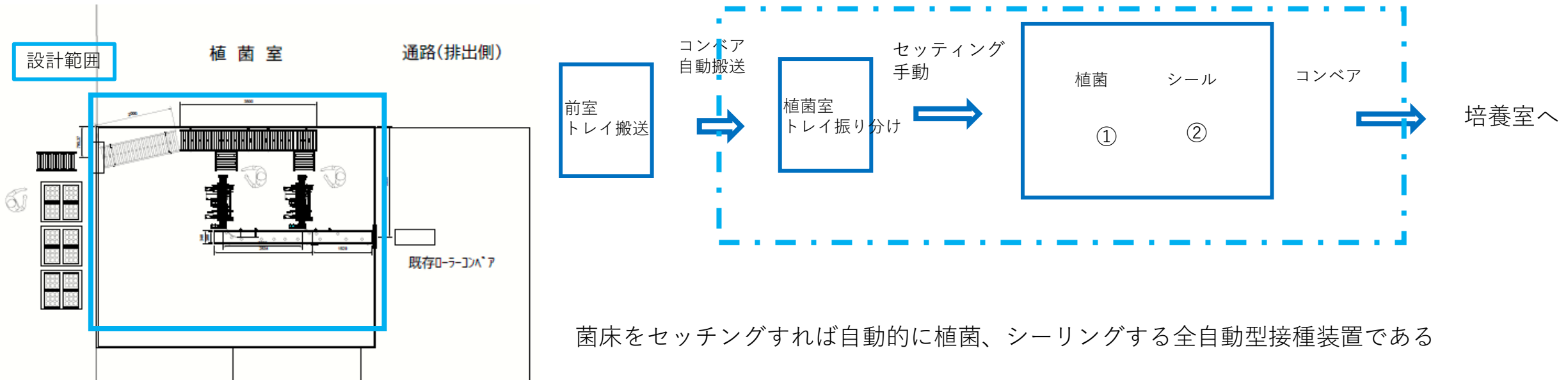
## B. 植菌機・2基:仕様書

### ・機能内容

ベルトコンベアにより搬送されてくる包装された菌床に以下のことを行う

- 1, 前室で培養ラックからトレイを下ろしコンベアで搬送。
- 2, 植菌室からの駆動ローラーコンベアで接種機前でトレイが停止。
- 3, 接種機2台の横にトレイが到着すると、その次のトレイは待機する。
- 4, 作業者は到着したトレイから菌床を接種機ベルト上にセットする。
- 5, トレイが空になったらトレイを外して次のトレイを引き抜く。
- 6, 接種機での植菌・シールが完了後に排出、ガイドで排出側に合流させる。

・ 処理能力 750菌床 x 2台 /時間



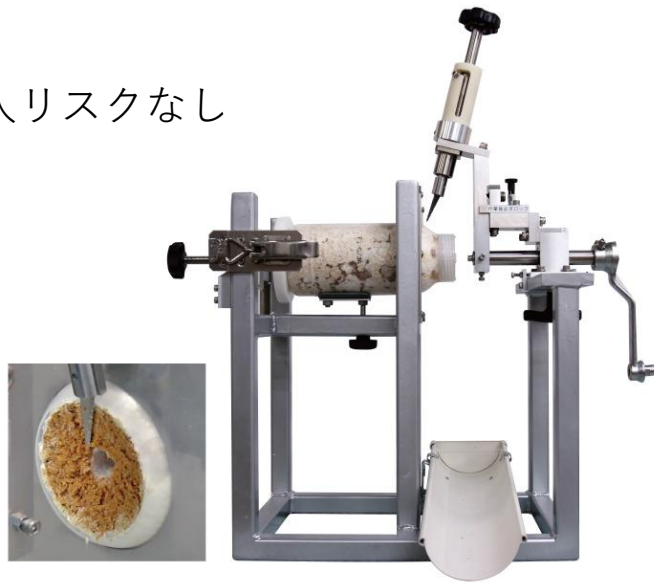
## その他、全自動接種機の主な特徴

※1                      口切り作業で種菌の口作りの簡略化、雑菌対策

※2・両面ヒートシール方式、ダブルシールでの安定シーリング

- ・完全定量接種 1菌床ずつの接種量が一定
- ・2.5kg菌床時 菌床培地全面への斉一な植菌 菌回りのスピード、安定
- ・1.1kg菌床時 中央への集中接種
- ・消毒清掃の簡素化の為 素材ステンレス、アルミフレーム、樹脂(ジェラコン)で製作

種菌セット時の雑菌混入リスクなし



### 装置特徴※

- ・両面ヒートシール方式  
  & ダブルシールを採用
- ・ガゼット折、一文字折  
  に対応
- ・PP袋にも対応

設備費明細表							
植菌機		場所				奥出雲椎茸株式会社	
		税込み					
		税抜き	税率	10%	消費税		
商品名	菌床接種設備						
名称	仕様	数量	単位	単価	金額	備考	
	ベルトコンベアに流れてくる菌床を自動で以下のことを行う 1. 袋を開け、 2. 種菌ビンの口を切断し、菌を適量入れ 3. 袋を閉じ、シールを行い 4. 次工程へ菌床を送る ・処理能力750菌床/時間						
A.本機購入費							
1	全自動接種機	電源：1 5 A 3相200V air2.2KW以上	2	台			3相200V エア：2.2 KW 以上
	種菌ビン口切機一体型	培地：1.1Kg, 仕様瓶：1500CC					
B.付属機械器具購入費							
2	1.1Kg専用ホッパー	370mm x 30φ（特注品）	2	本			
3	850cc種菌用上部アダプタホルダー	ジェラコン製	2	式			
4	菌床切替 設計費		1	式			
5	菌床切替吸着部 2.5Kgユニット	位置、吸着切替	2	台			
6	菌床切替 ベルト上下機構	ベース改造	2	台			
7	菌床切替追加部品	センサ、温調器	2	台			
8	搬送コントローラー:フリーローラー	W450xL800 H750		式			
9	搬送コントローラー:モーターローラー	W450x2000L 450 x 3500L		式			

B		設備費明細表					
設備名 植菌機				場所		奥出雲椎茸株式会社	
		税込み					
		税抜き		税率	10%	消費税	
10	接種機 跳ね上げローラー台	W450x400x750			式		
11	排出型合流ベルトコンベア	W300 x L2530変速コントロールローラー			式		
12	排出型合流ベルトコンベア	W300 x L1530変速コントロールローラー			式		
13	排出ベルトコンベア、菌床上下機構	スイッチ切り替え式		1	式		
14	搬送ライン設計			1	式		
15	操作制御盤	接種室内、床置自立型		1	式		
C.事業雑費							
	本機（2台）輸送費			1	式		
	設置作業費、交通費			1	式		
	機器調整費			1	式		
	設置工事、調整費			1	式		